

決済機能の高度化による新たなサービス展開

— 企業経営の効率化や生活を便利にするサービスを提供

ヤマトグループでは、「IT (情報)・LT (物流)・FT (決済)」の3つの機能を組み合わせて、お客様に対してさまざまな提案を行っています。その中から、電子マネー決済の充実をはじめとする決済機能の高度化によって、店舗経営や通信販売事業の効率化や、生活を便利にする新しいサービスについてご紹介します。

電子マネー付カードの発行で「クロネコメンバーズ」がさらに便利に

宅急便の会員制サービス「クロネコメンバーズ」は、「らくらく送り状発行サービス」や「宅急便受取指定」など、宅急便の発送・受取時に便利なサービスを提供しています。

2011年10月、メンバーズのサービスをさらに便利に

ご利用いただくために、会員カードの新しいラインナップとして電子マネー付きカードの発行を開始しました。このカードは、宅急便運賃・コレクト代金などのお支払いはもちろん、普段のお買物のお支払いにもご使用いただけます。



電子マネーはnanaco (ナナコ)、Edy (エディ)、WAON (ワオン)の3種類より好きなものを1種類お選びいただけます。

小売業・飲食業向けに電子マネー決済導入・運用支援サービスを提供開始

電子マネーの利用が拡大しているなか、小売業や飲食業などにとって、主要な電子マネーへの対応は、集客や顧客満足度を向上させる重要条件のひとつになります。しかし、複数の電子マネーに対応しようとすると、契約手続き、売上集計、手数料支払、入金確認などを電子マネー事業者ごとに行わなくてはならないため、導入・運用面で大きな負担がかかります。

2012年1月、ヤマトグループは小売業・飲食業の事業者向けに、1台で主要な電子マネーを決済できる端末の提供と、各電子マネー事業者との契約・精算業務を一括代行する「マルチ電子マネーサービス」の提供を開始しました。

お客様はヤマトグループとのご契約のみで、対応する複数の電子マネーをご利用いただけ、電子マネー事業者それぞれと加盟店契約を結ぶ必要はありません。端末の設置は、ヤマトシステム開発が行い、運用サポートも

365日対応のため土日祝日営業の事業者も安心してご利用いただけます。また、電子マネー事業者と情報交換する「情報処理中継センター」の構築により、各電子マネーの売上・精算データの取りまとめと提供、精算処理もヤマトグループが一括して行うことができます。



マルチ電子マネー決済端末。1台でnanaco (ナナコ)、Edy (エディ)、WAON (ワオン)、交通系電子マネーすべてに対応します。

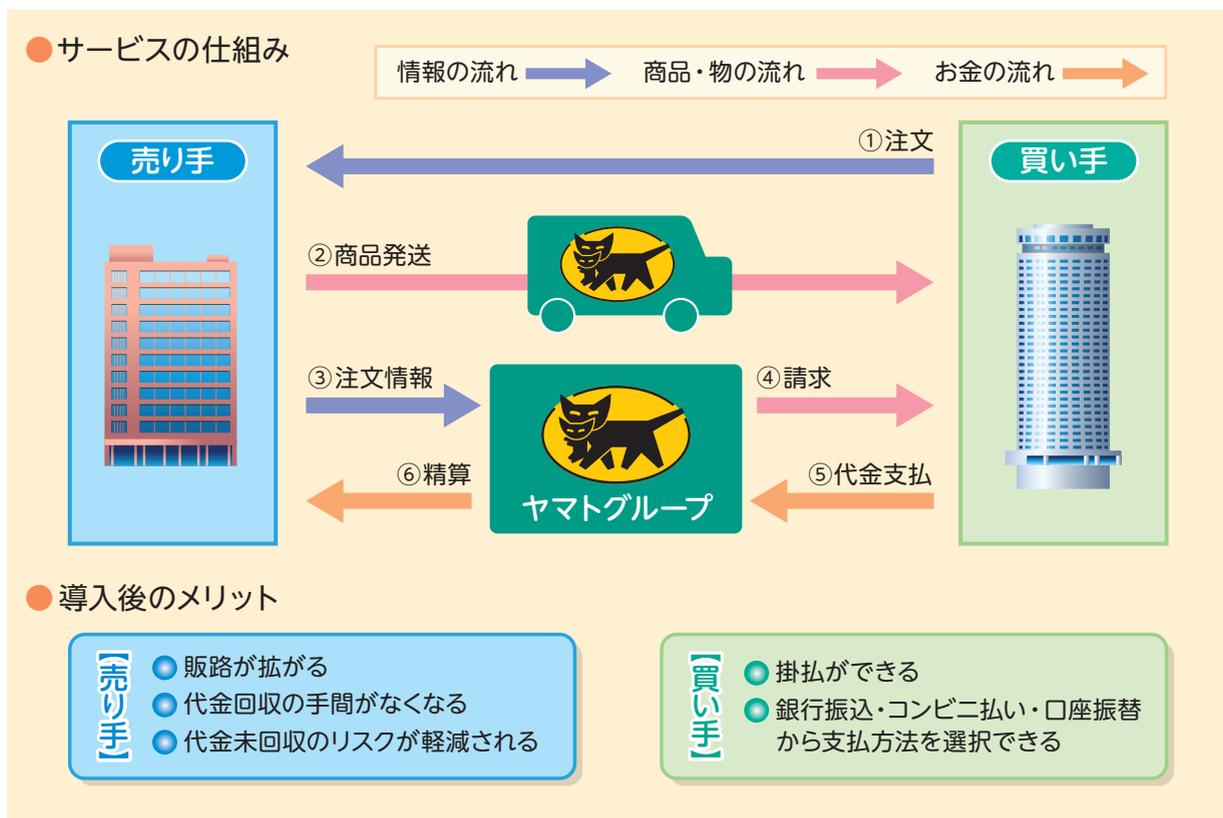
■「クロネコあんしん決済サービス」で企業間の取引をサポート

メーカー企業や卸業者の営業活動における悩みの1つが「代金回収」です。売上は上げたいものの、販路を拡大すればするほど掛売りの件数が多くなり、代金が回収できないリスクが高まってしまいます。

「クロネコあんしん決済サービス」では、企業間の取引にヤマトグループが入ることで代金の回収関連業務を

一括して代行。代金未回収のリスクを軽減するのはもちろん、支払方法を充実させており、業務の効率化を実現しています。

当期においては、さらなるサービスの充実に向けてダイレクトメールの企画・発送など営業活動の支援サービスもあわせて展開しました。



■「クロネコWebコレクト」がスマートフォン・タブレット端末に対応

通信販売事業会社向けに、インターネット上でのクレジットカード払いやコンビニ払いなどの機能を一括して提供するネット総合決済サービス「クロネコwebコレクト」。2012年1月からスマートフォンやタブレット端末に対応した画面を表示できるようになりました。

今までは、スマートフォンやタブレット端末で「クロネコ

webコレクト」の決済ページを表示するとパソコン用の画面が表示されるため、お客様から使いにくいとの声がありました。今回の対応により、スマートフォンやタブレット端末でも、端末機種を自動判別し最適なデザイン・サイズの専用画面が表示されるようになりました。